

# 研究協力をお願い

昭和大学藤が丘病院では、下記の臨床研究(学術研究)を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

造血器腫瘍の診断に有効な新規バイオマーカー探索のための臨床病理学的研究 特に骨髄性腫瘍における MYC および BCL-2 発現の臨床病理学的検討			
<b>1. 研究の対象および研究対象期間</b> 昭和大学藤が丘病院内科(血液)で採取され、同院臨床病理診断科において 2016年4月から2024年3月までに病理組織診断が実施された造血器腫瘍のみられなかった患者さん			
<b>2. 研究目的・方法</b> 本研究は骨髄性腫瘍における MYC (細胞増殖に関係するがん遺伝子) 及び BCL-2 蛋白 (細胞死に関係する蛋白) の発現を、腫瘍組織における免疫組織化学染色および FISH 法 (染色体検査) で確認し、その発現の生命予後との関連や骨髄性腫瘍における差異について臨床病理学的に検討します。既に藤が丘病院に保管されている検体を用いて実施致します。			
<b>3. 研究期間</b> 昭和大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから 2027年3月31日まで			
<b>4. 研究に用いる試料・情報の種類</b> 病理検体(病理組織ガラス標本、病理組織ホルマリン固定パラフィン包埋ブロック、病理組織凍結標本、病理組織ホルマリン固定標本、細胞診ガラス標本、細胞診液状検体、捺印細胞診検体) 病理診断に付随する資料(病理検査申込書、病理検査報告書、細胞診検査報告書、病理 解剖申込書、病理解剖報告書、病理解剖プロトコル(所見記載用紙)、検体肉眼画像、検体組織画像) 臨床情報(性別・年齢、原疾患、検査の目的)			
<b>5. 外部への試料・情報の提供</b> 該当いたしません			
<b>6. 研究組織</b>			
研究責任者	昭和大学藤が丘病院	泌尿器科	助教 道口 彩菜
分担研究者	昭和大学藤が丘病院	臨床病理診断科	准教授 小川 高史
	昭和大学藤が丘病院	臨床病理診断科	助教 上田 康雄
	昭和大学藤が丘病院	臨床病理診断科	助教 和田 あかね
	昭和大学藤が丘病院	臨床病理診断科	特任教授 楯 玄秀

昭和大学藤が丘病院 血液内科	助教	馬場 勇太
昭和大学藤が丘病院 泌尿器科	教授	佐々木 春明
昭和大学医学部 臨床病理診断学講座	教授	矢持 淑子

## 7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和大学藤が丘病院 臨床病理診断科 氏名：道口 彩菜

住所：神奈川県横浜市青葉区藤が丘 1-30 電話番号：03-3300-5256